



▲牛深ハイヤ大橋(=写真左上)と西の久保公園(=同右下)

“牛深ハイヤ大橋”と“西の久保公園”が高評価 ～第20回くまもと景観賞～

くまもと景観賞の表彰式が3月5日、熊本県庁で開かれ、牛深町に架かる“牛深ハイヤ大橋”が第10回から第19回までの同賞受賞作の中で、作品自体のすばらしさはもとより、受賞後の維持管理が良好なものに贈られる「20回記念大賞」を受賞しました。また、市が維持管理する“西の久保公園”が第20回の「地域景観賞」を受賞。本来の地形を生かしたつくりで、地域性や四季を感じることができる景観として高く評価され、今回の受賞となりました。



▲完成した天草支所庁舎

市民の心のよりどころに！

～天草支所庁舎落成～

天草支所庁舎の落成式が2月20日、同庁舎大会議室で開かれ、安田市長や関係者約90人が出席し、完成を祝いました。式典で安田市長は、「新しい庁舎が住民皆さんの心のよりどころになるよう、行政サービスのさらなる向上に全力で取り組んでいきたい」と式辞を述べました。式典後、庁舎前でお祝いのもち投げが行われ、集まった皆さんの笑顔がお祝いの締めくくりに花を添えました。なお、新庁舎での業務は2月25日から開始しています。



▲五和町の御領地区で古民家を見学する参加者

半島の特性を生かして魅力ある地域づくりを ～全国半島地域づくりフォーラム in 宇土天草～

2月23・24日、『全国半島地域づくりフォーラム in 宇土天草』が上天草市松島総合センター「アロマ」などで開催されました。これは、半島の特性を生かした魅力ある地域づくりについて考えようと国が行っているもので、今回は宇土・天草地域で実施。23日には、五和町御領地区で町並みの保全と観光交流への展開について、御所浦町で民泊を核とした都市・農村交流の展望について現地視察などが行われ、全国から訪れた参加者は熱心に意見交換しました。



▲講演の後、参加者からの意見に答えるレンゾ館長(=ステージ上左)と脇田理事長(=同右)

世界遺産登録への理解を深める

～「信仰息づく暮らし・風光」講演会～

3月16日、大江・崎津のキリスト教関連遺産の世界遺産登録について理解を深めることを目的とした講演会が、大江漁村センターで開催されました。講演会には大江・崎津教会の信徒や地元住民など約200人が参加。日本二十六聖人記念館のデ・ルカ・レンゾ館長と、ながさき地域政策研究所の脇田安理事長が、信仰と観光の共存について講演しました。参加者からは、「祈りの場が守られるのか」など、慎重な取り組みを求める声も聞かれました。



▲新和町民センター前をスタートする参加者

春の天草路を自転車で快走

3/2
新和

～天草下島一周サイクルマラソン大会～

3月2日、天草下島一周サイクルマラソン大会が、新和町民センター前をスタート・ゴールとする3つのコースで開催されました。15回目となる今年の大会には、小学生から70歳代までのサイクリング愛好者786人が全国各地から参加。遠くは北海道から参加する人も。

当日は天候にも恵まれ、選手たちは春を思わせるカラフルなユニフォームと自転車で、各自のペースで天草路を快走しました。



▲協力してシイタケの駒を打ち込む親子

地元特産“シイタケ”の栽培方法を学ぶ

3/9
河浦

～親子シイタケ駒うち体験～

板之河内森林公園利用促進委員会(鶴田道男会長)主催の「第4回親子シイタケ駒うち体験」が3月9日、旧板之河内分校で行われました。これは、地元特産のシイタケの栽培方法を子どもたちに知ってもらおうと実施しているものです。参加した親子約40人は、シイタケ生産の歴史などについて説明を受けた後、クヌギの木約60本に駒を打ち込みました。このクヌギの木は同委員会で約1年間管理した後、自宅で収穫を楽しめるよう参加者に配られます。



▲2人仲良く最後まで走りきるぞ！

潮風を受けながら仲良く走る

3/16
倉岳

～宮田地区ペアーマラソン大会～

3月16日、宮田地区振興会主催の「第22回宮田地区ペアーマラソン大会」が、えびす像公園前をスタート・ゴールとする3kmのコースで開催されました。この大会は2人1組で参加し、2人そろってゴールする健康マラソンで、遠くは大阪から帰郷した人など市内外から145組が参加。潮風を受けながら、春の天草路を仲良く走っていました。

また、ゴール後には大抽選会が行われ、自転車や掃除機などの当選者が決まると、大歓声があがっていました。



▲価格は1個1,000円。車のアクセサリなどにどうぞ！

栖本オリジナルグッズ第2弾誕生！！

4/1
栖本

～「へのかっぱ“お守り”」発売開始～

昨年8月12日の発売開始以来、「ご利益があった」「かわいい」などと好評の『へのかっぱストラップ』に続き、4月1日から、栖本まちづくり協議会がオリジナルグッズ第2弾『へのかっぱ“お守り”』を発売します。これは、交通安全・家内安全を祈願し、車などのアクセサリにしてお供えと考案されたものです。ストラップ同様、栖本温泉センターで購入できます。詳細は、同協議会事務局(栖本支所・総務振興課内) ☎0966-31111へ。